

## 平成25年度 事業報告書

平成25年度は国内経済活性化対策が実効し、約20年に亘って続いてきたデフレ傾向が改善され、経済活動が活性化しつつあると言われていています。しかしながら、現状では経済活動の活性化が、各個人の生活実態まで波及していません。これからも地道な経済成長が続くことにより、市民生活が安心して営め、安定した生活が出来るような社会環境になることが期待されます。当地方でも、国体関連事業や高速道路の延伸工事の実施で、物や人の動きが盛んになっています。

当事業団は古くから田辺市が行ってきた生活困難者を支援するという、社会福祉の先駆的な事業を引き継ぎ、法人は定款に定める、生活困窮者への支援と、新たに要介護者へのサービス提供により、ご利用者が自立した生活を営むための支援を行っています。また福祉事業の推進や社会福祉の向上に寄与するという目的を達成し、安定した事業団運営が図れるように努めてきました。

当法人の関係する高齢者福祉については、全国的に要介護者が増加していますので、医療や介護に掛かる費用は一途に拡大しています。肥大化する社会福祉事業費は現状の国家収入で充足させることが出来ず、限られた公的資金を社会福祉にも広く浅く充当するように制度運用されています。

運営経過の中では制度改革対応等々に色々と困難を感じながらも、変化に合わせた事業運営を行っています。

このような中、平成24年度の制度改定で、介護保険収入が大きく減収となる厳しい環境にありましたが、平成25年度は介護保険収入の目標を設定して、介護保険収入確保に取り組み、粗収入額はその目標を達成することができました。

たきの里には養護老人ホーム76名・ケアハウス15名の入居者の方々や、在宅から施設をご利用いただく方々等、多くのご利用者おられます。

ご利用者の方々は、生活を営むについて、不安感を持たれているご

利用者であることを理解して、ご利用者に安心できる生活空間の提供と、充実したサービス提供やサービスの質的向上を図るため、次のような対処を行ってまいりました。

## 1. サービス体制の強化

ご利用者へのサービス向上に取り組むために、職員の研修等を適時に開催し、また外部の研修会に参加すること・同業事業者との情報交換によって、職員の資質を向上させ、もってサービスの質的向上に取り組みました。

ご利用者の意向を確認した上での安定的なサービス展開を行い、あわせて介護報酬の確保に努めました。

高齢者処遇に欠かせない介護福祉士資格所持者は、直接処遇に関わる職員の約86%(全職員数の約73%)が所持しています。福祉の基本資格である社会福祉主事認定者についても、現在61%所持し、さらに2名が受講中です。また、相談業務にあたる職員の努力により、新たに社会福祉士登録証の交付を受けた職員がいます。

## 2. ご利用者の健康管理と行動力強化

近年、ご利用者の様態が多様化し、要介護者の増加や認定度上昇が見られ、意思疎通の困難な難聴者や認知症の進行者が多くなっています。継続的な治療が必要なため、長期入院者も常時存在しています。入院要因は色々あり入院防止対策は一概に決められないところですが、健康管理に留意して入院者が減少するよう取り組まなくてはなりません。

これらのことに対処するため、日々の業務においてリハビリ体操への参加呼びかけや、午前午後の習慣的なたけふみ体操を実施して、健康管理の取り組みを行いました。

年間を通して経過を見ますと、福祉用具の利用者が多くなっていますし、集団行動を忌避する傾向が見られる等、行動力は相当に低下しています。

クラブ活動の一環で、小集団での外出計画を実行するなど、工夫して少しでも行動支援につながるよう努めています。

転倒による骨折や打撲傷害の発生も少なからずあり、常に気の張った体制をとっています。養護の体制的に夜間の介護や支援を十分に行うことができません。注意喚起を継続して行い、居室内

の障害物を無くするなどの対策で、危険を回避するように取り組みました。

### 3. 防災対策

紀伊半島沖海域での地震発生が予測されています。ご利用者の安全対策のため、施設設備の適正保守に努めるとともに、居室内の家具調度品の整理整頓に気配りを行い、また、緊急時の安全避難を図るため、定期的に避難訓練を実施しました。平成25年度内で大規模災害発生時の事業継続のため、相互応援協定の協議や、福祉避難所の協定締結に向けて取り組んできました。

### 4. 施設の保守管理

平成25年度は、長年温水配管の漏水に相当の修理費を費やしてきたことから、管理委託契約に基づき、田辺市に依頼して、老朽配管の取り替え工事を実施していただきました。このことにより、1階・2階天井内にある給湯幹線配管はかなり取り替えられましたので、次年度以降配管修理の軽減が図れるものと思います。

給排水設備についても、開設後16年経過し、老朽化や耐用年数の超過した設備や備品が増加しています。給湯管の枝管や4階ケアハウス用、大浴場向け給湯管等未修理の部分が残っていますので、買換・取替・更新等の対処により、今後も継続してご利用者の安全確保に取り組めます。

更に、地域の指定避難所であり、90名余の入居者が生活されているたきの里には、電気の供給が停止すると、施設設備が完全に停止して食住の機能が失われることや、建物外部の塗装が劣化して躯体コンクリートに影響する等々の、危機管理面に大きな脆弱性が存在していますので、今後とも、法人として脆弱性解消にむけた課題が存在しています。

平成25年度田辺市高齢者複合福祉施設「たきの里」各施設の事業計画を以下の通り実行しました。

(一般会計)

1. 田辺市社会福祉事業団本部事業について

1. 適切な事業団運営に取り組めます。

参加している組織団体等の機関冊子や会議資料から外部情報を把握し、事業運営の参考に生かしています。法人内では毎月開催する運営会議により、組織内調整や内部決定を行い適正運営に努めました。

法人指導監査において、定期的な届出案件について、期限内に処理していないとの指摘を受けました。役員会の開催等基本事項は規定を順守しているところであり、手続きの課題でありますので、さらに規定順守に取り組むように改善します。

2. 法人内部の月例報告等を通じて現況を把握し、健全な会計運営に努めます。

経理情報については、各月の月例報告書や預金通帳により、確認を行ってきました。法人会計以外では利用者の預かり金管理が事務所と養護にあります。いずれも利用者に定期確認情報を提供し確認を受けています。

3. 法人・施設情報等の公開に努めます。

法人・施設情報等の公開はホームページを通じて行うことにしています。

新規に記載すべき、事業報告書、決算報告書等のほか、26年1月からは施設情報の更新を始めています。

4. 施設職員の資質向上にむけた研修会を定期的実施しました。

一般研修・・・「介護の現場から薬を考える」和歌山福祉専門学校中世古校長  
「介護職員がもつべき職業倫理」和歌山福祉専門学校教授

人権研修・・・人にはまごころをもって接すること」赤松和尚

外部の研修会・・・所属する組織が開催する研修会には、できるだけ参加して、情報取得や資質向上に努めています。

県老協養護委員会の生活相談員意・支援員意見換会職員参加

5. 人事管理の適正化を図るため、採用から職員育成方法の検討と共に、職責の明確化に取り組みます。

当事業団職員には、若年労働者数が他の年齢層と比較して少ない現実がありましたので、平成25年度当初において、3名の新規雇用を行いました。3名とも順調に勤務しており、今後の活躍が期待されます。一般的に課題となっている非正規労働者(有機雇用者)の雇用環境改善には、かねてから正規化を図ってきています。また、課長や主任の任用を行い職責の明確化を進めています。

## 2. 養護老人ホーム「千寿荘」

### ① 定員 養護老人ホーム76名及び生活管理指導短期宿泊事業分 2名

平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に

新規入所者・・・9名

退所者・・・12名（治療の継続・介護施設移籍・施設移籍）

短期宿泊分・・・7名、延べ利用日数93日

### ② 職員 15名

### ③ 事業運営実績

養護老人ホームでは、過去の生活スタイルや人生経歴の異なる入居者に対応し、充足感に満ちた生活を送っていただけるよう、援助・助言・生活支援・見守りを実行しました。また、明るく開放感の有る施設運営・家庭的な雰囲気作りを心掛け、自宅生活と同じ心境で過ごしてもらえる様、更に日々の生活では協調性・連帯感をもって集団生活を営んでいただけるように留意し、個々の状況に即した役割と自己責任の実行を求めて運営してきました。

前平成24年度に比較して、比較的平穏な運営で経緯しましたが、年間を通した運営概要では、心身の活性低下や長期入院者の増加が見られています。

福祉用具の利用者が年々増えており、養護仕様の施設のため利用者の移動や、職員のサービス展開に不具合が散見されるようになってきました。このための気配りや対策を考えてきました。

また、無年金者や家族支援の期待できないご利用者がいますので、各種年金の受給者と生活格差が著しい状況もあります。このことは介護サービスの受給者と非受給者との生活格差にもあって、同一施設内での処遇の複雑性と困難性が大きく感じられています。

上記のような、諸課題が山積している状況ではありますが、例年通り、毎月の懇談会や行事毎に、入居者の意見を伺い運営に反映させ、問題意識を入居者と共有し、より一層生活がしやすい施設となることを目標に運営しています。

#### ③-1 入居者処遇計画作成と実践

入居者の処遇計画では、入居者個人の有する相違を尊重しながら適切な状況把握に努め、それに見合った身体的・精神的な配慮をして、個別処遇計画を詳細に作成します。作成した個別処遇を実践すると共に、客観性を失わない評価にも心掛けます。

四季折々に執り行う季節関連行事や文化活動への参加の呼び掛けを通じて、入所者間の交流を促進します。個々の趣味・特技を活かした創作・文化・クラブ活動を推進して、安らぎと充実感を備えた生活環境を構築し、少しでも活動的な生活状況にしていきます。

#### ③-2 家族交流

入居者の親族との連携を密にする為に、平成25年度も家族や親族との関係を密

にしよう取り組みました。養護入居者の中には全く家族関係のない方も少なからずあり、入院時の治療方針を決定する場合等のような、重要な諸手続きを行う際に非常に困難を感じる場合があります。後見人の決定等の法手続きを考えたこともあります。可能な限り親族の方との連絡を取って、平常時から対応をつんでおくようにしています。

### ③-3 在宅生活移行支援

福祉施策が在宅サービスに向いていることから、生活力の回復が確認できれば、入居者の意見・意欲・能力を鑑み、地域生活への移行を支援します。

平成25年度内では、残念ながら在宅復帰に至る方はできませんでした。ただ、心身介護の重度化により、養護施設内での生活困難者に、介護施設や医療施設が一般的には入所待ちの方が多く、新規の入所を中々受け入れてもらえない中、施設移籍の方向を見つけ支援を行いました。

### ③-4 施設生活支援（嘱託医健診、千寿荘体操竹踏み体操）

加齢に伴い、何かと不自由の増加が顕著な入居者に対応した、健康の維持促進に努めます。そのため、体力の維持増強を目的とした機能訓練（千寿荘体操・竹踏み体操・リハビリ体操）を実施します。また、嘱託医の受診機会を週1回の割合で設け、生活習慣病・感染症の予防・改善に寄与致します。その為にも個々の状況に即した食事環境を提供し、食事面でも常に楽しみを提供できるよう努めます。

### ③-5 介護保険利用支援

要介護認定を受けている入居者には、介護保険サービスの受給を受けられるよう円滑な援助を行ないます。これらの方々には『特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者介護サービス』を適切に利用していただけるよう支援します。

### ④日課・・・自立継続のため、つかず離れずの感覚で確実に実施します。

起床時	安否確認	更衣確認	介助	洗面	排泄
朝食時	朝食摂取	口腔ケア	服薬確認		
健康管理	体温・血圧測定	竹踏み体操	通院	入浴	居室清掃
昼食時	昼食摂取	口腔ケア	服薬確認		
午後	レクリエーション	クラブ活動	竹踏み体操	外出届	出金依頼
夕食時	夕食摂取	服薬確認			
就寝時	更衣確認	介助	排泄	就寝確認	
深夜帯	巡回安否確認	介助			

### ⑤その他

行動範囲が相対的に狭くなっていますので、活動の活性化のため、歩行訓練や屈伸等の筋力維持を目標としたメニューに参加を呼びかけます。



深夜帯 巡回安否確認 介助

#### 4. たきの里デイサービスセンター

##### ① 利用人員

平成25年度内の実質営業日数は244日でした。

- ・通所介護事業（介護1～5） 17.0人（1日）（介護保険事業）
- ・介護予防通所介護事業 3.4人（1日）（介護保険事業）
- ・通所介護事業（障害者） 0.4人（1日）（支援費事業）
- ・特定高齢者通所介護予防事業 5.0人（1日）（田辺市受託事業）

火曜のみ

延べ利用者数は 5,318人（平成24年度は5,128人）

##### ② 職員 8名

##### ③ 事業運営実績

介護保険制度による通所介護事業所・介護予防通所介護事業所を運営するとともに、支援費制度及び、生きがい活動支援事業・特定高齢者通所介護予防事業を運営しました。

サービス提供の基本方針としては、利用者から選択される、サービスの提供を行うことを基本に、職員の資質の向上をはかり、利用者本位のサービスの提供を行っています。

そのため、基本サービスは利用者の心身状況の把握から、その活性化を図るため年間・月間・利用日当日のサービスを計画的に実施しています。

一例として、孤立しがちな高齢者生活を考え、利用者相互に関わり合い、それらを通じて楽しい経験を積み重ねていけるよう、今年度は小作品づくりに取り組みました。制作中の写真なども添えて、作品は玄関に掲示し、制作に取り組んだ成果を楽しめるよう計りました。

また、四季の移ろいを体感できるよう、公園への外出等も計画して実施しました。

サービスフロアではその時々の切り花を飾り、クリスマスツリーやひな飾りを置く等一工夫をする中で、ご利用者が主体的にすごせることや、自由に行動することを大切にして、諸事業を計画し実施しました。

特定高齢者通所介護予防事業については、特定高齢者が要介護状態等への進行を防ぐため、比較的リスクの低い、運動向上トレーニングを週1回実施するとともに、家庭でも継続していただくよう勧めています。一定期間経過後は効果測定を行って効果を確認するとともに、個々の基礎体力の向上を目指して実施しました。

##### ④ 日課

朝礼	職員日程確認
迎車	在宅訪問

受け入れ	水分補給、健康チェック、手帳確認、体調確認、要望確認
入浴	入浴サービス提供、身体変化の有無確認、
健康体操	嚥下体操
昼食	昼食摂取
休息	休息、利用者間交流、会話の時間
午後	レクリエーション 外出、喫茶の週、
おやつ	おやつ摂取、体調確認、連絡帳記入
送り	在宅送り届け
記録整理	個人情報記録

#### たきの里地域福祉交流センター

たきの里と地域住民との交流の場として、積極的に視察研修等を受け入れるとともに、資格取得実習者についても受け入れていきます。また、知的障害者の社会参加と就労の訓練の場となっている、福祉ショップの運営に対しても支援します。

平成25年度内の訪問者数は7回、ほかの県から視察受け入れ2件、市内組織団体からの視察研修にも対応してきました。幼稚園や保育所、小学校の児童の訪問も歓迎して受け入れしています。特異な受け入れ先は家庭裁判所から研修先の依頼がございます。

#### 5. たきの里訪問介護事業

職員11（兼務10名）（常勤換算3名）

##### 事業運営基本計画

事業所訪問介護職員は要介護者及び要支援者の心身特性を的確に踏まえ、その有する能力に応じた自立生活の実現を支援しています。また、可能な限り利用者が健やかな生活が存続されるよう身体機能の維持向上・改善を図り、かつ要介護状態の悪化を予防し、充足感に満ちた日常生活の営みを支援することを目標とし、入浴・排泄・食事・居室清掃・その他生活全般に亘る援助を提供してまいりました。

その支援を通じ、利用者の残存機能の活用と意欲的な余生の充実を実現してもらえるよう今後とも研鑽を怠らず、多種多様なニーズに対応した支援を展開していきます。

また、施設職員が積極的に類似施設職員と情報交換を行って、専門性を高めると共に、訪問介護サービスの質の向上を図っています。

(特別会計)

## 6. 居宅介護支援事業

① 職員 3名（専任1名、兼任2名）

② 事業運営基本計画

利用者の心身の状況、その置かれている環境に応じて、その利用者が可能な限り居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の立場に立った中立・公正な支援を行いました。

具体的には、利用者の心身機能、活動（生活）、参加(人生)を理解し、十分なアセスメントを行い、そして、それによって生活障害の改善が図られたかのモニタリングも確実に実施し、医療機関やサービス事業所や行政等との連携、調整を図っています。

更に、利用者に対しての質の高いサービス提供が行えるよう介護支援専門員の資質の向上を図りました。

③目標実績

○居宅介護支援事業の提供に当たっては、親切丁寧を旨とし、利用者・家族に対しサービスの提供方法について、理解しやすいように説明しています。

○介護支援専門員専任職員 1人あたりの標準担当件数を毎月、介護保険利用者 35件、介護予防利用者 8件と白浜町在住者 2件を担当しています。兼任者 2名については、介護・介護予防計約 10件を担当しました。当事業所担当件数は月 50～55件です。

○運営基準の減算対象数に該当しないように、運営規程に基づき利用者の個別訪問、サービス評価、担当者会議等を確実に実施するように努めました。

○専門職としての、業務を的確に行えるよう和歌山県介護支援専門員協会の研修を含め認知症対応や介護支援センターの研修にも参加して、資質向上に努めました。

○利用者、家族、医療機関、サービス事業者との連携を密にし、利用者本人に最も適切な支援を継続的かつ計画的に行っています。

○苦情処理体制については、利用者、家族が安心してサービスを受け入れられるよう、不満や苦情に迅速かつ適切に対応しました。

④月例事業計画（業務内容）

- ・相談支援、個別訪問、ケアマネジメント（課題分析→介護計画作成→評価）
- ・担当者会議、給付管理業務、アセスメント、モニタリング、支援経過記録作成

- ・ サービス調整、サービス機関との連絡調整、各種サービス等申請代行
- ・ サービス利用票やサービス提供表の作成、契約、ショート申し込み、
- ・ 退院調整、入所申し込み、福祉用品購入申請、住宅改修申請、

## 7. 特定施設入居者生活介護

(養護老人ホーム千寿荘特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護事業)

- ① 定員 76 名
- ② 職員 15 名 (兼務 12 名) (常勤換算 5 名)
- ③ 事業運営実績

特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護事業の基本業務として、以下の生活介護支援を実施しました。

ア) 利用者ニーズの把握と生活相談、

利用者個々の今の気持ちをくみ取れるよう法室して、プライバシーに配慮しつつゆっくりと話を伺う時間を持ちました。

イ) 介護サービス計画の作成、

介護サービス計画の作成時カンファレンスには可能な限りご利用者本人に同席いただき発言の機会を設けました。

ウ) 安否の確認、

1 年中を通し脱水の心配があるため、日に 2 回安否確認を兼ねて居室へ水分を届け飲用していただきました。

エ) 契約による介護サービス事業者のサービス提供体制の確保、

サービスの提供に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの、緊密な連携を図り、所要時に適切かつ円滑に総合的な介護サービスが提供されるように努めました。

その他、利用者が要介護状態、要支援状態となった場合においても、自立支援という目的を念頭に置き、その心身の状況や、置かれている環境等に応じて、利用者やその家族の意向を基に、必要な支援を行いました。

また、不必要なサービスが提供されていないか、各事業者との連携を密にして確認を行いました。

## 養護老人ホーム千寿荘

### I, 年間行事

事業名(内容)	年間回数及び実施状況
避難訓練	地震・火災想定避難訓練(消防指導)年2回
入居者健診	年1回(5月)
レントゲン健診	年1回(11月)
インフルエンザ予防接種	インフルエンザワクチン接種 年1回(11月)

### II, 月例行事(入居者参加行事)

行事名	内容
誕生会・懇談会	当月に誕生日を迎えられる方のお祝い及び入居者相互の意見交換会 施設情報提供
誕生月者食事会	当月に誕生日を迎えられた方に健康長寿をお祝いする食事会
各クラブ活動	園芸、生け花、手芸、カラオケ、レクリエーション、御詠歌、唱歌クラブ
食堂掃除	月2回 入居者とともに食堂の清掃作業

### III, 施設定例行事

行事名	実施回数及び内容等
入浴	毎週月・水・金曜日
シーツ交換	月2回(隔週)
健康管理	毎月1回体重・血圧測定及び健康相談
嘱託医往診	週1回串医院(串誓二院長)往診
散髪	2ヵ月1回理髪店(ウッド様)により、希望する入居者の散髪

### IV, 月別行事実施状況

実施月	行事名	内容
4月	桜の花見	
5月	春の遠足	白浜平草原公園
6月	ホテル観賞会	夕刻より市ノ瀬、鮎川方面にてホテル観賞
7月	七夕会	笹飾り付け
8月	夕涼み会	夏祭り盆踊り大会

9月	敬老行事	敬老祝賀行事（長寿記念式典・祝賀会・演芸会）
10月		
11月	秋の遠足	上富田町の大型スーパーへ買い物ツアー
12月	忘年会・クリスマス会	忘年会としての特別食事会 入居者、職員出演の演芸会
1月	初詣	市内“闘鶏神社”へ新年の参拝
2月	ふれあい文化祭観覧	
	節分会	鬼、福娘に扮した職員と入居者が出演し、豆まき
	観梅	田辺市内の梅畑を車で巡る花見ツアー
3月		

#### V, その他の事業・行事等

事業名・行事名	内容
個別外出企画	入居者個別の外出ニーズに合わせた外出企画 随時
希望に合わせたグループでの外出企画	随時
地域交流	地域の小学校、保育園との交流会 随時
不在者投票	4月 田辺市議会議員選挙不在者投票 6月 参議院和歌山県選挙区選出議員選挙及び比例代表選出議員選挙不在者投票

### ケアハウス神島

#### I, 年間行事

事業名(内容)	年間回数及び実施状況
避難訓練	地震・火災想定避難訓練(消防指導)年2回
入居者健診	年1回(5月)
レントゲン健診	年1回(11月)
インフルエンザ予防接種	インフルエンザワクチン接種 年1回(11月)

#### II, 月例行事(入居者参加行事)

行事名	内容
各クラブ活動	園芸、生け花、手芸、カラオケ、レクリエーション、御詠歌、
各クラブ活動	唱歌

### Ⅲ, 施設定例行事

行事名	実施回数及び内容等
シーツ交換	毎週 1 回
健康管理	毎月 1 回体重・血圧測定及び健康相談
嘱託医往診	週 1 回串医院(串誓二院長)往診
散髪	2ヵ月 1 回理髪店(ウッド様)により、希望する入居者の散髪

### Ⅳ, 月別行事実施状況

実施月	行事名	内容
4月	4月の外出	新庄町跡の浦海岸線方面へのドライブ
5月	5月の外出(遠足)	護摩山方面へドライブ、スカイタワーレストランで昼食。
6月	6月の外出	(夕刻より)白浜町内川にて蛍鑑賞会
7月	7月の外出	上富田町 大賀ハス園
8月	夕涼み会	夏祭り盆踊り大会
9月	敬老行事	敬老祝賀行事 (長寿記念式典・祝賀会・演芸会)
10月	10月の外出	市内大型スーパーにて買い物および回転寿司店での食事会
11月	11月の外出	田辺市龍神方面へ紅葉狩りドライブ
12月	忘年会・クリスマス会	忘年会としての特別食事会 入居者、職員出演の演芸会
	12月の外出	上富田町の大型スーパーへ年の瀬の買い物
1月	1月の外出	市内回転寿司店での外食とホームセンターで買い物
2月	ふれあい文化祭観覧	
	2月の外出	南部梅林へ観梅ドライブ
	節分会	鬼、福娘に扮した職員と入居者が出演し、豆まき
3月	3月の外出	白浜方面へドライブ

### Ⅴ, その他の事業・行事等

事業名・行事名	内容
地域交流	地域の小学校、保育園との交流会随時
不在者投票	4 月 田辺市議会議員選挙不在者投票
不在者投票	6 月 参議院和歌山県選挙区選出議員選挙及び比例

	代表選出議員選挙不在者投票
--	---------------

## デイサービスセンター

### I 定例事業実施状況

#### ①月例

事業名・行事名	内容
楽しいデイ	半日外出の取り組み
喫茶の日	福祉ショップ(ゆうゆうショップ)の喫茶コーナーを利用
室内レクリエーション	レクリエーションゲーム、脳トレゲーム、ちぎり絵等
体重測定	毎月1回
趣味活動	俳句、手芸、絵画作品等の展示

#### ②随時実施

事業名・行事名	内容
誕生日会	誕生日を迎えられる利用者のお祝いをする会

### II 月別事業実施状況

実施月	行事名	内容
4月	4月楽しいデイ	外出行事 新庄総合公園
	喫茶の日	福祉ショップ(ゆうゆうショップ)の喫茶コーナーを利用
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
5月	5月楽しいデイ	“海鮮せんべい南紀”へ買い物
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
6月	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
7月	7月楽しいデイ	外出行事 紀菜館へ買い物
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
	七夕会	七夕の笹飾り
8月	夏祭り	季節行事の開催 盆踊りやヨーヨー釣りで、夏祭りの雰囲気を楽しんでいただく催し
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ

9月	敬老会	ご利用者の敬老長寿をお祝いする催し
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
10月	10月楽しいデイ	外出行事 市ノ瀬コスモス畑へドライブ
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
11月	11月楽しいデイ	外出行事 白浜湯崎方面へドライブ 現地足湯に浸かって温泉気分を楽しんでいただく
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
12月	12月楽しいデイ	外出行事 上富田町コーナン産直館へ買い物
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	クリスマス会	季節行事の開催 サンタクロースに扮した職員より、ご利用者にクリスマスのプレゼント
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
1月	1月楽しいデイ	外出行事 初詣(田辺闘鶏神社へ新年の参拝)
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
2月	2月楽しいデイ	田辺市新庄を経て上秋津方面へ観梅ドライブ
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	節分会	季節行事の開催
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ
3月	楽しいデイ	外出行事 白浜平草原公園
	喫茶の日	喫茶コーナーを利用して、ゆったりと懇談
	室内レクリエーション	室内ゲームや作品づくりを楽しむ

平成 25 年度 施設活動写真

		
2013-04-18 たきの里玄関前	2013-04-18 訪問新庄公民館	2013-05-13 養護遠足
		
2013-05-18 ケア遠足	2013-05-21 訪問	2013-06-02 ホタル観察
		
2013-06-06 手芸クラブ活動	2013-07-05 施設内七夕	2013-07-05 訪問 保育所
		
2013-07-06 ひな鳥の幼鳥	2013-07-23 デイ外出	2013-08-16 ボランティア
		
2013-08-24 夕涼み会	2013-08-24 夕涼み会	2013-08-24 夕涼み会
		
2013-09-06 長寿祝賀	2013-10-04 花植え	2013-10-22 避難訓練

		
2013-12-03 デイ	2013-12-03 手芸作品	2013-12-27 迎春準備
		
2014-01-01 元旦 快晴	2014-01-06 冬の電飾	2014-01-23 紀南農協寄贈
		
2014-02-04 節分会	2014-02-18 観梅外出	2014-03-03 ひな飾り
		
2014-03-04 養護外出	2014-03-25 デイ外出	2014-03-27 訪問
		
2014-03-28 陽春 桜		